

氏名： _____

D X技術・知識等に関する申告書

【職種コード： _____ 名称： _____】 職種

1 認定対象職種について、D Xを利活用して生産性向上等の改善を行った実績

実績（各 50 字以内）	概要（各 200 字以内）

（注）なるべく具体的に、平易な表現での記入をお願いします。

2 以下の項目に示す内容について該当するものがあれば記入をお願いします。

「(2) D X関連の技術・知識」の「①D X技術利活用の実績」、「②生産管理におけるデータ収集の実績」は、それぞれ1つ以上該当すること。

区分	チェック項目	チェック
(1) D X・I T関連の資格、講師経験等	認定対象職種についてのD X関連資格 (資格名称・等級を記入してください。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ 	
	D Xを活用した生産性・品質向上に係る公的機関が実施する訓練、認定職業訓練など、公共職業訓練と同等の訓練の講師を勤めた経験を有すること	

(2) D X 関連の 技術・知識	表計算ソフトなどを活用してデータを分析したことがある。	
① D X 技術利活 用の実績	生産設備の IoT などのセンシング技術を活用したことがある。	
	A I を活用したことがある。	
	クラウドシステムなどの外部のサーバ等のデータを活用して、情報を分析したことがある	
	独自の生産管理システムを導入したことがある	
	ロボット、センサー、カメラ等で収集したデータを分析したことがある	
	② 生産管理にお けるデータ収集 の実績	生産データ収集のためにNC機等にロボット、センサー、カメラなどを設置したことがある。
技能の見える化や熟練技能の継承のためにロボット、センサー、カメラなどを設置しデータの収集やマニュアルの作成などを行ったことがある		
新たにバーコードを導入したり、バーコードの改善を行ったりして生産管理データを収集したことがある。		
データ収集のための I C タグの設置をしたことがある		

3 その他の特記すべき事項

D X技術やNC機の導入などの実績など、上記項目にない特記すべき事項を記入

特記すべき項目 (各 50 字以内)	概要 (各 200 字以内)

(注) なるべく具体的に、平易な表現での記入をお願いします。